



埼玉のぞみの園広報誌

4
2025 spring
NO.43

発行 社会福祉法人埼玉のぞみの園

埼玉県深谷市本田3343

発行責任者 理事長 樺澤正範

大募集

この絵 塗ってください！



のぞみデイ 石川 翼 さん 作

皆さん、広報誌で「塗り絵コラム」を掲載しているのはご存じですか？

知らない方も多いのではないのでしょうか？なぜなら、塗り絵の応募が少ないから！

…という訳で、今回は表紙に登場しちゃいました☆

ご利用者・職員・ご家族・地域の方、どなたでも応募可能です。

ぜひ塗ってみてください！ 締め切りは7/31(木)まで

各事業所の広報委員へお渡しください☺

切実にご応募お待ちしております！



新井瑠美（あらい るみ）
配属：深谷たんぽぽ
●趣味・特技
日向ぼっこ
●私の推し
にゃんぴー（飼い猫）
●意気込み
自分らしく頑張ります！



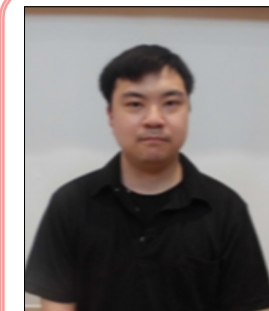
出射拓弥（いでい たくや）
配属：春日園
●趣味・特技
読書・動画鑑賞、卓球、速読、麻雀
●私の推し
コーギー
●意気込み
小さなことからコツコツと頑張ります！



竹内亜矢子（たけうち あやこ）
配属：春陽の里
●趣味・特技
音楽、バンド（ドラム演奏）
●私の推し
洋服（天然繊維が癒しです）
●意気込み
皆様が笑顔で過ごせるように支援します！



白根徹矢（しらね てつや）
配属：春陽の里
●趣味・特技
キャンプ、神社巡り
●私の推し
東田直樹さん
●意気込み
地域福祉の推進に寄与していきたいです！



落合初良（おちあい そら）
配属：春日園
●趣味・特技
和太鼓、ダーツ、ドラム
●私の推し
春日園の皆さん
●意気込み
元気に何事にも挑戦します!!



小林恵子（こばやし けいこ）
配属：春陽の里
●趣味・特技
映画鑑賞、あなかけ作り
●私の推し
東村アキコ
●意気込み
頑張ります！



奥平 晃順（おくだいら てるゆき）
配属：妻沼つくし
●趣味・特技
お笑い番組（M-1等）
●私の推し
おいでやす小田
●意気込み
ゆっくり、確実に、ひとつずつ!!



村田由香（むらた ゆか）
配属：春陽の里
●趣味・特技
エンタメ活動
おいしい物を食べること
●私の推し
ウチのワンコ!
ウィルッシュコーギー
●意気込み
初心を忘れず頑張ります！



坂田綾子（さかた あやこ）
配属：総務部
●趣味・特技
お菓子づくり
●私の推し
キャンプ
●意気込み
ライフワークバランスを大切にしたいです。

スタッフ・ボランティア募集のお知らせ

【 募 集 内 容 】

【 連 絡 先 】

正職員、パート、ボランティア （電話）048-594-6511
詳細は総務部までご連絡ください。（メール）info@nozominosono.jp



入社式が行われました。
今年度より新たに3名の
職員が仲間入りです。

埼玉のぞみの園一丸となり邁進してまいります。
どうぞよろしくお願いいたします！



塗り絵コラム

今回もご応募ありがとうございました！
理事長に決めていただいた、優秀作品を1つご紹介です！



春陽の里 吉田恵美さん
オレンジのししまいが決め手だったそうです♪

作画1名、塗っていただいた1名には優秀賞の品を
お送りします。お楽しみに☆

きらっとさんインタビュー

今回ご紹介するのは、
春陽の里の秋本真緒奈
（あきもとまりな）さん
です！いくつか質問して
みました！



Q.春陽の里で頑張っている事は？

○お仕事
（シャープペンの組み立て・洗濯たたみ）

Q.春陽の里で楽しみにしている事は？

○外出

Q.最近の好きなこと、趣味は？

○寝ること

Q.皆さんへ一言！！

○ヘアドネーションをしているので、髪の毛が
必要な人たちの役に立ちたいです。



秋本真緒奈さん、ありがとうございました！
ヘアドネーションをしているとの事、素敵な活動ですね♡
次はこれを見ているあなたの番かも…？！

あすなろ福祉財団様より表彰されました。



田内 由美子職員

「表彰いただきありがとうございました。
楽しく仕事をして、あっという間に2
2年が経ってしまいました。
これからもお仕事頑張ります。」



樋口 康子職員

「利用者さんの【おいしかった】の声を励みに長く続ける
ことができました。職場
環境もとても良かったです。
これからも皆さんの役に立
つように頑張ります。」

◇おめでとうございます◇

法人ご寄付ご協力者様

順不同・敬称略にてご容赦願います。

田沼 大輔 様

福祉向上のため大切に使用させていただきます。
令和6年12月～令和7年3月末現在



新人職員紹介



曾我秋実（そが あきみ）

配属：春日園

●趣味・特技

カラオケ

●私の推し

照り焼きチキンピザ

●意気込み

わからないことだらけですが、
精一杯頑張ります！



野村波音（のむら なお）

配属：春陽の里

●趣味・特技

アニメ・漫画

●私の推し

漫画「この音とまれ！」

●意気込み

少しずつ、張ります！

「社会福祉法人の地域化」

桜の開花宣言があったようですが、真冬を思わせる寒さで世の中の行く末を暗示しているのでは困りものです。

埼玉のぞみの園は、発足以来今年度で満49年目を迎え来年の50周年に備える一年だと思っています。50年近くの間、入所通所施設、グループホーム、またヘルパー部や相談関係と様々な形で障害福祉サービスを展開してきましたが、最近の研修等で目にするのは「共生社会」という文言です。「ノーマライゼーション(正常化)」という言葉と50年近く前に出会いましたが、数年前から「インテグレーション(統合)」なども福祉分野で耳にします。

かねがね「ごちゃまぜがイイね」と口にしてきましたが、共生社会とはそうした歴史を踏まえた上で「福祉サービスを必要とする地域住民が地域社会を構成する一員として日常生活を営み(中略)あらゆる分野での活動に参加する機会が確保されるよう(厚労省)」な社会を目指すといわれています。これはまさに「お互い人間として幸せになる」という法人理念に合致するものです。先日深谷市福祉政策課の方と話をすることがあり同様の話が出て、共生社会の実現は行政だけでなく、また民間の一法人だけで実現できるものでもない、その地域に住まう人々が連携しながら進めていくものであるとの認識を新たにしましたところ。厚労省は入所施設利用者地域移行目標を6%（令和8年度末）としています。

今年度から、入所支援施設等には「地域連携推進会議」の設置が義務化されました。来年度からは入所者からの地域移行希望調査が義務化されます。また就労系では「就労選択支援」というサービスが加わり、利用者個々の選択幅が広がって、一般就労へのチャレンジがより可能になります。少しでも地域で生活するようにとの方針です。この点は法人が目指す共生社会と同方向ではありますが、それでも94%の方々は入所施設で生活されるのです。ただ、平均支援区分の高い方々が地域の中で安心して安全に生活できる程に社会が熟成しているのでしょうか。いつも疑問に思います。

ではどうすればよいのか。それは一口で言うと社会福祉法人の地域化だと考えています。埼玉のぞみの園は今日まで、作業はもちろんのこと、内外のイベント等を通じてより多く地域の方々との触れ合いを大切に参りました。そうした積み重ねが今日の法人のベースになっていると感じます。昨今のコロナ禍で思うように展開できなかった感がありますが、これからも法人としてこの姿勢に変わりはありません。

こうした繰り返しと、社会が今何を必要とし法人としてそれにどのように応えることが出来るのか、もちろん全てではありませんが、出来る範囲で取り組ませて頂くことが法人の地域化であると考えています。



理事長 榎澤 正範



表彰式の様子

2025年3月2日（日）
第59回埼玉県手をつなぐ育成会県大会～秩父大会～
にて本法人の活動に対し、埼玉県手をつなぐ育成会様より感謝状をいただきました。
誠にありがとうございます。

「事業計画説明会を行いました」



令和7年度事業計画説明会を開催いたしました。山崎会長・榎澤理事長のご挨拶、そして鯨井理事より今年度の事業計画や今後の事業展開について説明があり、地域福祉への貢献に向けた熱意が伝わる会となりました。

また「地域共生社会実践報告会」も行われ「のぞみの園ホーム」「妻沼つくし」の2事業所の事例発表がありました。詳しい内容はP3に掲載しておりますのでぜひご覧ください。

（松本）



